

第216回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成26年3月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,508	-1.21	-0.42	4,118	0.07	-0.16
東部地区	14,183	-0.46	-0.37	5,690	0.19	-0.08
西部地区	10,372	-0.67	-0.13	4,006	0.88	0.42
駅南地区	6,325	0.17	-0.23	2,771	1.39	0.25
半田地区	3,699	0.29	0.37	1,405	0.35	0.78
横山地区	5,556	-0.90	-0.39	1,931	0.05	-0.20
茨目・田尻地区	6,992	0.18	-0.45	2,468	2.23	-0.28
荒浜地区	4,995	-0.57	-0.13	2,005	0.09	-0.04
その他地区	19,376	-1.88	-0.48	7,136	-0.48	-0.02
西山町地区	5,935	-2.67	-0.45	2,107	-1.72	-0.42
高柳町地区	1,667	-3.97	-0.77	787	-1.50	-0.25
柏崎市計	88,608	-1.00	-0.34	34,424	0.18	0.00
刈羽村	4,790	-0.72	0.04	1,569	0.00	0.44
小国地区（長岡市）	5,870	-2.52	-0.64	2,115	-0.79	-0.18
出雲崎町	4,832	-2.34	-0.20	1,773	-1.00	0.33
合計	104,100	-1.14	-0.33	39,881	0.07	0.01

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は前年同月比では、すべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で903人、1.00%、刈羽村で35人、0.72%、小国地区（長岡市）で、152人、2.52%、および出雲崎町で116人、2.34%とそれぞれ減少しており、全体では1,206人、1.14%の減少となっている。また、前月比では、刈羽村で2人、0.04%増加したが、柏崎市で306人、0.34%、小国地区で38人、0.64%、および出雲崎町で10人、0.20%減少しており、全体では352人、0.33%減少している。

世帯数の前年同月比では、柏崎市で65世帯、0.18%しているが、刈羽村では増減なし、小国地区で17世帯、0.79%、出雲崎町で18世帯、1.00%減少したことから、全体では30世帯、0.07%の増加となった。また、前月比においては、柏崎市で2世帯、0.00%、小国地区で4世帯、0.18%減少しているが、刈羽村で7世帯、0.44%、出雲崎町で6世帯、0.33%増加した結果、全体では7世帯、0.01%増加している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,719		28.57		8.04	
月間有効求職者	1,788		-11.66		1.76	
月間有効求人倍率	0.96	1.14	0.30*	0.27*	0.05*	0.03*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,719人と前年同月比で382人、28.57%の増加となり、前月比でも128人、8.04%増加している。

月間有効求職者数は、1,788人と前年同月比で236人、11.66%減少しているものの、前月比では31人、1.76%増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.96倍と前年同月比で0.30ポイント、前月比では0.05ポイント上回っている。なお、県平均1.14倍と比べると0.18ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が750人と前年同月比で220人、41.50%増加し、月間新規求職者数が483人と前年同月比で52人、9.71%減少した結果、月間新規求人倍率は1.55倍となり、前年同月の0.99倍に比べて0.56ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成25年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	42	6	29	400	51
共 同 住 宅	1	-1	1	14	-16
事 務 所	0	0	-1	9	3
作 業 所・工 場	2	0	2	6	-4
営 業 建 物	1	0	-2	22	3
公 共 建 物	0	0	0	3	-1
そ の 他	8	-2	3	113	-20
合 計	54	3	32	567	16

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が54件と前年同月比では3件の増加となる。工種別内訳の増減をみると、一般住宅(併用)が前年同月比6件の増加となっているが、共同住宅では同1件、その他では同2件減少している。

なお、工種全体の申請内容は、新築が45件となっており、また一般住宅(併用)42件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況では、市内施工業者が19件(うち新築12件)、市外施工業者が23件(うち新築21件)となっている。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,854	0.54	0.07	25,126	-1.70	-6.38
電 力	9,983	-2.87	-0.60	39,380	0.37	-2.78

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比では354口、0.54%増加し、前月比でも、50口、0.07%増加している。一方、電力においては、前年同月比で295口、2.87%減少し、前月比でも61口、0.60%と減少している。

使用量においては、電灯が前年同月比で436kwh、1.70%減少し、前月比でも、1,714kwh、6.38%減少している。一方、電力においては、前年同月比で149kwh、0.37%増加しているが、前月比では、1,129kwh、2.78%減少となった。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,543,186	-4.40	-7.53	633,752	-0.04	-6.26
営 業 用	294,066	0.00	-12.24	112,879	5.93	-1.56
工 業 用	852,037	7.97	-6.00	110,272	-1.95	-10.29
官 公 学 校 用	634,937	-1.72	-14.99	75,835	1.38	-0.71
そ の 他				36	-81.34	-40.00
合 計	3,324,226	-0.57	-9.11	932,774	0.50	-5.79

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で19,231m³、0.57%減少し、前月比では333,213m³、9.11%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比は家庭用・官公学校用で減少しており、前月比では全ての項目で減少している。

一方、水道給水量は、前年同月比で4,721m³、0.50%増加しているが、前月比は57,364m³、5.79%減少している。用途別内訳を見ると、前年同月比では、営業用・官公学校用で増加しているが、前月比では、全ての項目で減少している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	86,785	1.05	21.45	89,669	1.19	23.48
西 山	39,175	0.07	25.06	35,711	-0.41	21.84
米 山	17,639	-5.09	30.48	16,331	-8.42	37.53
合 計	143,599	0.00	23.47	141,711	-0.41	24.52

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域における高速道路出入口の交通量について、入口では全体の前年同月比で9台、0.00％減少しているものの、前月比においては27,301台、23.47％増加している。

一方、出口では全体の前年同月比では595台、0.41％減少しているものの、前月比においては27,910台、24.52％増加している。

インター別で見ると、前年同月比では、柏崎の入口・出口、西山の入口で増加しており、前月比では、すべてのインターの入口・出口で増加している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	375,222	1.85	1.77	145,355	-2.51	1.67
平 残	369,368	2.25	0.11	144,130	-1.84	1.07

預金は、末残が前年同月比で6,834百万円、1.85％増加となっており、前月比においても、6,531百万円、1.77％増加している。また、平残においては、前年同月比で8,147百万円、2.55％増加し、前月比では、441百万円、0.11％増加している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で3,750百万円、2.51％減少したが、前月比は2,393百万円、1.67％増加している。平残においては、前年同月比で2,709百万円、1.84％減少となるが、前月比では、1,529百万円、1.07％増加となった。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	25,079	13.84	4.00
交 換 金 額	21,210	30.70	9.94
不 渡 り 手 形 枚 数	5	150.00	400.00
不 渡 り 手 形 金 額	2	-79.69	-8.33

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で3,050枚、13.84％増加し、前月比でも965枚、4.00％増加している。また、交換金額においても前年同月比では4,983百万円、30.70％増加し、前月比でも1,918百万円、9.94％増加している。なお、不渡手形は5枚、1.6百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は、9件（前年同月7件、前月7件）、負債総額8.9億円（同9.5億円、同17.6億円）となっており、地区別では下越地区で3件（新潟市、佐渡市、北蒲原郡各1件）、中越地区で6件（長岡市・柏崎市で各2件、加茂市・見附市で各1件）、下越地区で3件（新潟市で2件、阿賀野市で1件）発生している。

業種別は、小売業で4件、建設業で3件、製造業・サービス業で各1件発生となっており、倒産原因別の状況については、販売不振が8件、その他が1件となっている。

増税後に対する反動減などの不安材料もあることから、今後も販売不振等による倒産増加懸念が払拭できない状況が続くものと思われる。